

東急田園都市線・青葉台駅直結の商業施設「青葉台東急スクエア」

青葉台東急スクエア・東急バス共同企画

—地元小学生の「夢」が街を走る！—

「ラッピングバス お絵かきコンテスト号」運行開始

株式会社東急モールズデベロップメント
東急バス株式会社

東急モールズデベロップメント（社長：和田博之、本社：東京都渋谷区）と東急バス（社長：犬飼徳比呂、本社：東京都目黒区）は、東急田園都市線・青葉台駅に直結する商業施設「青葉台東急スクエア」にて開催した「青葉台東急スクエア&東急バス ラッピングバス お絵かきコンテスト」の最優秀賞作品を今般、決定し、2014年9月16日（火）より東急バスの「ラッピングバス お絵かきコンテスト号」として運行を開始いたしました。

本コンテストは、本年4月26日から約2ヶ月間に亘り、小学生以下のお子様を対象に「青葉台の街に走らせた いわたしたちの夢、未来」をテーマに応募を実施。応募総数約600通にも及ぶ作品の中より、最優秀賞には、横浜市青葉区在住 清水すみれ さん（8歳）の作品が選ばれました。

最優秀賞作品は、「ラッピングバス お絵かきコンテスト号」の外装デザインとなり、青葉台の街を半年間に亘り営業用バスとして走行します。また、優秀賞に選ばれた10作品においては、同バス内に展示し、スクエア賞に選ばれた12作品は、本年9月20日（土）から10月22日（水）まで青葉台東急スクエア South-1本館 1Fにて展示いたします。

本件は、青葉台東急スクエア・東急バスが重点施策として取り組んでいる地域連携策の一環であり、青葉台駅に発着の約20路線を運行する東急バスと初のコラボレーション企画として実施いたします。本企画を通して、地域の方々により親しみを深めていただき、東急グループが目指す「住みたい沿線日本一」に貢献いたします。

【ラッピングバス お絵かきコンテスト号】



【表彰式にて 最優秀賞受賞 清水すみれさん】



※本作品には、清水すみれさんの「大きくなったら、自分で考えた家を青葉台にたてたい」という、メッセージが込められています。

本コンテストの概要は次の通りです。

「青葉台東急スクエア&東急バス ラッピングバス お絵かきコンテスト」の概要

- 企画名 青葉台東急スクエア&東急バス ラッピングバスお絵かきコンテスト
- テーマ 「青葉台の街に走らせた い わたしたちの夢、未来」
- 応募期間 2014年4月26日(土)～ 6月30日(月)
- 応募方法 青葉台東急スクエア、東急バス(青葉台・虹が丘営業所管内バス)等にて配布する専用の応募用紙に絵を描いていただき、青葉台東急スクエアの応募BOXに投函。
- 各賞
最優秀賞 1名・・・オリジナルラッピングバスのデザインに採用+東急バスグッズほか
優秀賞 10名・・・オリジナルラッピングバス内へ展示+東急バスグッズほか
スクエア賞 12名・・・青葉台東急スクエア内展示+東急バスグッズほか
- 応募対象 小学生以下 ※保護者の同意必要 ※2014年4月1日時点 ※未就学児童も可
- 主催 青葉台東急スクエア ・ 東急バス株式会社

「青葉台東急スクエア」の概要

- 名称 青葉台東急スクエア
- 開業年月 2000年11月
- 営業面積 34,349 m²
- テナント数 113店舗
- 施設概要 2000年11月に、青葉台東急百貨店、青葉台リクレ、アネックスの3つの商業施設を統合し、開業しました。同施設は、東急田園都市線・青葉台駅を取り囲む7館の建物で構成され、「地域に愛される青葉台の広場(スクエア)でありつづける。」をコンセプトに、地域の中学校・高校の吹奏楽部コンサートを始め、幼稚園、大学、教会、こどもの国等との共同イベントを多数開催しており、より一層お客様に親しまれる地域密着型ショッピングセンターとして、今後も地域に根ざしてまいります。

「東急バス」の概要

- 名 称 東急バス株式会社
- 設 立 1991年5月21日
- 輸送人員 1億5,000万人（2011年度）
- 事業について 東急バスは東急線沿線できめ細やかな路線バス網を展開しています。空港連絡バスや深夜急行バス、通勤高速バス「TOKYU E-Liner」なども運行し、利便性向上を目指しています。またモバイル端末やパソコンからバスの運行情報を確認できる「東急バスナビ」など、快適にご利用いただくためのサービスを提供しています。
- 営業キロ 906.456キロ※
- 路線・系統数 113路線・467系統※
- 営業用車両 926両※
※2014年3月現在の情報です

以 上